

①益田市長沢町において、スイングヤーダを用いたスラックライン集材研修会を実施しました！

令和6年5月24日(金)に益田市長沢町地内の山林において、高津川流域林業活性化センター主催のスイングヤーダを用いたスラックライン集材研修会を実施し、当事務所の職員も集材に関する事例報告を行いました。研修会には、林業事業体、森林組合、行政担当者等、合計41名の関係者が参加し、林業公社職員によるスラックライン集材についての説明の後、株式会社美都森林によるスイングヤーダを用いた実演が行われ、実際の作業での事例や体験談を交えた実践的な内容の研修となりました。

島根県では、林業での原木生産のコスト低減に取り組んでおり、コスト低減対策の一つとして、架線集材の効率化を推進しています。今回の研修会で実演されたスラックライン式の集材は牽引力が強く、この方式を導入することにより、近年課題となっている大径材の集材が可能となり、集材の作業効率も向上することが期待されています。



説明の様子



現地研修の様子